

# 目 次

## < シンポジウム > 地中海地域の碑文文化 碑文はどこまで歴史を語るか？

はじめに	小 林 雅 夫 ( 1 )
公的碑文？私的碑文？ クライアントの視点から見たアッティカの決議碑文	前 野 弘 志 ( 3 )
ギリシアの墓碑浮彫りと墓碑銘	田 中 咲 子 ( 17 )
Homo Pugnans 墓碑銘に見る剣闘士 ( gladiator ) の生と死	梶 田 知 志 ( 31 )
ローマ帝政期における「破廉恥な」俳優たち 俳優の法的・社会的地位について	藤 澤 明 寛 ( 45 )
イタリア 近・現代の墓碑	竹 山 博 英 ( 59 )

## < 論文 >

Alejandro de Humboldt y la Nueva España	Shin-ichi ICHIKAWA ( 67 )
Les gloses sur les chapitres XV et XVI du <i>Micrologus</i> de Guy d'Arezzo dans Milano, Biblioteca ambrosiana, M. 17 sup. (début du XII <sup>e</sup> s.)	Shin NISHIMAGI ( 81 )
地中海研究所活動報告	( 97 )